

泉佐都道第 786 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

泉佐野市長 新田谷 修司



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け、国道企第37号にて依頼のあった内容について、別紙のとおり回答致します。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

大阪府泉佐野市

本市においては、かかる厳しい財政状況のもと、道路整備に関する市民ニーズに対応するだけの体力がないのが実情となっています。故に、今後の道路整備を推進するにあたり、下記内容を要望するものです。

市施行の道路整備促進

- 中長期： ・ 地方分権型道路整備システムの構築  
(生活者視点に重点をおいた道路整備の推進＝地方への財源移譲)
- 短 期： ・ 補助制度等の拡充  
財源の確保、補助率UP  
事業採択要件の緩和 (事業評価のあり方)

②－１地域の現状と抱える課題

大阪府泉佐野市

○現状

本市においては、関西国際空港の関連事業として、空港を目的地とする高速道路等の広域幹線整備が進みましたが、市域における道路ネットワークは依然として脆弱であり、特に市民生活や地域産業と直結した道路の整備を求める声が数多くあります。

○課題

・臨海ゾーン

りんくうタウン、食品コンビナート等で構成されており、道路整備については、広域幹線を中心にほぼ充足していますが、今後、国際空港を補完するために形成されている国際物流拠点機能等に対応した内陸部へのネットワーク強化などを行い、円滑な交通流を確保する必要があります。

・沿岸ゾーン

旧市街地では、住商工が混在し、老朽化した木造住宅も多く、基盤整備、特に道路整備の推進により、防災性を向上させるとともに、住環境向上や商業活性化を図る必要があります。

・内陸ゾーン

宅地化の進展により、スプロール化が進みつつありますが、都市計画道路をはじめ、生活関連、産業関連道路の整備により、良好な道路ネットワークを形成する必要があります。

・山地ゾーン

金剛生駒紀泉国定公園、犬鳴山温泉等がありますが、道路に狭隘部などが存在し、観光資源がうまく活用されていないため、道路整備によるアクセシビリティの向上を行う必要があります。

### <臨海ゾーン>

#### ◆臨海地域 ⇒ 国際交流、広域複合拠点の機能強化、充実 産業立地の促進

○食品コンビナートにおいては、食品関連の生産・流通機能の充実・更新を図っていく。○フィッシュマンズ・ワールドにおいては、隣接する佐野漁港と連携し、多様な産業が融合した賑わい空間として機能充実を促進する。○りんくうタウンは、空港支援機能を中心とした流通、業務、生産、商業・サービス機能及び病院、学校等が集積するゾーンとして機能の充実とすぐれた都市空間の形成を促進する。○高速道路網など、交通の利便性を活かした物流機能の集積を促進する。

### <沿岸ゾーン>

#### ◆沿岸市街地地域 ⇒ 安全で快適な住環境の形成 それぞれの機能空間が調和した市街地の形成

○一般住宅地においては、中低層住宅が調和したゆとりと潤いの感じられる良好な住環境の創出及び維持・保全に努める。○老朽木造住宅などが多い地区では、安全で快適な住環境の形成などを図る。○良好な一戸建ての住宅地については、良質な住宅と緑豊かな住環境の保全を図る。○住商複合地においては、商業機能の充実と生活環境との調和を図りながら、良好な住環境の形成を目指す。○住工複合地においては、生活環境と生産環境の調和を図りながら、良好な住環境の形成を目指す。○工業地では、周辺環境との調和を図りながら、良好な生産環境の形成を目指す。○主要幹線道路沿道においては、地区の立地特性に応じた適正な土地利用を誘導する。

#### ◆歴史的市街地整備地区 ⇒ 歴史的資源を活かしたまちづくり いきいきと、賑わいのあるまちづくり

○泉佐野駅周辺という有利な立地条件、旧新川家住宅、神社仏閣など数多くの歴史資源を活かしたまちなみの形成を目指す。○駅周辺の商業業務地、住商複合地においては、居住者、来訪者がいきいきできる活気ある地域づくりを目指す。

### <内陸ゾーン>

#### ◆内陸市街地地域 ⇒ 拠点地区の機能充実と魅力の向上 みどり豊かなゆとりある地域の形成

○口根野駅周辺地区は、地域拠点にふさわしい商業・業務などの集積を促すとともに、良好な住環境を備えた住宅の供給を誘導する。○市役所周辺地区においては、行政施設などを核とした魅力ある拠点として、機能の充実を図る。○良好な一戸建ての住宅地については、良質な住宅と緑豊かな住環境の保全を図る。○住商複合地においては、商業機能の充実を図りながら、良好な住環境の形成を目指す。○住工複合地においては、生活環境と生産環境の調和を図りながら、良好な住環境の形成を目指す。○主要幹線道路沿道においては、地区の立地特性に応じた適正な土地利用を誘導する。

②-2 地域の目指すべき将来像 (2)

大阪府泉佐野市

◆農空間地域 ⇒ 良好な農空間が広がる地域の保全 生活と自然が融和するまちづくり

○主要幹線道路沿道においては、地区の立地特性に応じた適正な土地利用を誘導する。○市街地化調整区域では、優良な農地の保全活用を図っていく。○市街化区域の緑辺部、駅周辺部など市街化の進展によるスプロール化が懸念される市街化調整区域においては、当該区域の土地利用の方向性を定めた市の市街化調整区域地区計画ガイドラインに基づき、自然環境と調和した土地利用の規制、計画的な誘導を行う。

<山地ゾーン>

◆丘陵地域 ⇒ 広域的な緑の拠点機能の充実

○関西国際空港を一望できる当地の個性と、豊かな自然環境を残した広域的なみどりの拠点としての機能の充実を目指す。

◆山間地域 ⇒ 自然環境の保全と活用 観光レクリエーション機能の充実 自然と調和した生活環境づくり

○山間の集落地においては、自然と調和した生活環境の保全を図る。○豊かな自然環境をかもし出すとともに、景観形成、災害防止、水源かん養などの重要な役割を果たす森林の保全を図る。○犬鳴山温泉は、市内外の人々が交流し、リフレッシュできる観光・交流拠点としての整備を推進する。○青少年野外活動センターを中心としたレクリエーション拠点の整備を推進する。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

大阪府泉佐野市

| ○重点事項                                                                                                                                | ○代表事例                  | ○期待する効果や評価等                                                                                                                                                                                                        | ○その他 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| <p>活力分野</p> <p>(1) 国際競争力の強化のための交通サービスの向上</p> <p>(2) 地域活力の向上</p> <p>(3) 都市交通の快適性、利便性の向上</p> <p>安全分野</p> <p>(4) 大規模な地震、火災に強い国土づくり等</p> | 都市計画道路泉佐野土丸線（未整備区間）の整備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・りんくうタウンに集積されている国際物流拠点の物流機能強化</li> <li>・沿道を中心とした住環境の向上、地元商店街等を含むの商業活性化</li> <li>・南海本線泉佐野駅を中心とした交通結節点の機能強化</li> <li>・老朽木造住宅が多く含まれる旧市街地の防災性の向上（避難路、延焼遮断、緊急活動容易化など）</li> </ul> |      |
| <p>活力分野</p> <p>(2) 地域活力の向上</p>                                                                                                       | 泉佐野打田線（狭隘部等）の整備        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源（犬鳴山温泉等）を活かした地域活性化</li> </ul>                                                                                                                                          |      |
| <p>活力分野</p> <p>(3) 都市交通の快適性、利便性の向上</p>                                                                                               | 都市計画道路笠松末広線（未整備区間）の整備  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・離合困難区間の解消による円滑な交通流の確保</li> </ul>                                                                                                                                           |      |